

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

(振込先:郵便局 02790-6-9847 北海道自由が丘学園をつくる会)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL(011)858-1711 FAX(011)858-1333

URL <http://www.hokjioka.net>

E-mail : codmokan@agate.plala.or.jp

支援会員・寄金 3,000円 (年額)
*会員には、本通信を配布します。



<4/14「札幌・円山頂上」> まだ春には早かったですが小学生も一緒に登りました。大木、残雪・そして岩のてっぺんから市内展望&昼食。



◆円山・登山道には
エゾエンゴサク:

■■ INDEX ■■

- P1: 巻頭言 P2: ヒューマントラスト/会費他
- p3: 年次会費納入
- p4-5: 認定NPO「総会/事業報告・決算他」
- p6: 2021年度のスクール1学期
- p7: ↓ 初等部
- p8: エッセー、カレンダー、後記 [チラシ、案内他]

「ビジョンハッカー・・・」、私たちの目ざすもの

— 明日に架ける橋のように — 認定NPO 法人代表理事 吉野 正敏

先日(5/16)、某TVにて表題の特集がありました。今の社会/政治・経済・教育等々の矛盾＝格差や貧困に対して、世界各地にて若者たちがそれぞれの居場所で立ち上がり、SNSも駆使しながら世間に発信して打開にむけて実践している様を取り上げていました。

具体的に、日本/東大出身の李さん30歳は、教育分野特に家計困難者の学力支援を通じた子どもの進学などの未来支援を行い、更にシステム化せんと広く民間団体にも呼びかける中に、それを応援する大企業の社会貢献*も起き、4億円の支援をしているとの紹介。その若者が育った街の旧市街/地域格差も辿りながら、信念を形にしていき閉塞的社会を切り開くという気概に感心しました。

(他事例:アメリカ/労働組合作り、医療従事者支援、ブラジル/貧民地域にソーラーパネル設置、アジア/バングラデッシュに日本から健康診断。世の中をより良くしようと動く彼らを、「ビジョンハッカー」と呼称しビルゲイツ財団もエール。事例等続き→p8)

注*: 慈善・奉仕/フィランソピーの一環。類似に芸術文化を支援するメセナもあるが、本体企業の「余力」に左右される。

社会公共的な性格/要素を持った事業を、行政のみとか施策待ちではなくて民間や個人が担うということは、豊かな市民社会の形成にとっても重要なことです。NPO＝非営利法人*自体がその一翼にあるわけですが、欧米と較べて(寄付文化/控除制度も後追いなこともあり)その財政基盤は不安定さが課題となっています。注*: 西欧では非営利性の面からNPOに協同組合・病院・福祉施設を含む場合もある。

自由が丘が掲げる“子ども達が主体の人間形成的教育”や、『市民立』による“自由と協同の学び舎づくり”も未来社会にむけての公共性を有しており、既に25年近くの実践を重ねてきました。単立った子ども達150名以上、夕張以来の会員約350名、近年は《新しい小学校運動》の輪も拡大中です。

他方では、何時までも足踏みしている、役員高齢化、スタッフの負担、公立の中高・小中一貫もある・・・との指摘も出されています。従来手法に留まらず、視点と事業化能力を更新していかないと、「元祖」的ビジョンハッカーの役割/旗を掲げ続けていくことは難しいと自覚せねばなりません。